（(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構委託）情報サービス業高齢者雇用推進事業

シニアIT人材の雇用における現状把握のための企業アンケート調査

|  |
| --- |
| 平成29年8月  各位  一般社団法人情報サービス産業協会  シニアIT人材の雇用における現状把握のための企業アンケート調査　ご協力のお願い  この度、当協会は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構の委託事業の一環として、標記アンケート調査を実施しております。つきましては、業務ご多忙の折、誠に恐れ入りますが、本事業の趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。**平成29年9月15日（金）**までにご回答いただきますよう、お願いいたします。  【調査実施機関・問合せ先・調査票返送先】  一般社団法人情報サービス産業協会　　担当：上遠野（かどおの）、手計（てばか）  ◆調査票返送先メールアドレス ： [senior\_ep-owner@jisa.or.jp](mailto:senior_ep-owner@jisa.or.jp)  **※集計作業の都合上、【MS-Word形式でのご回答】 及び 【メール返送】にご協力いただけますと幸いです。**  ※本アンケートへの回答は任意です。  ※本アンケートの回答企業が外部に特定されるなど、貴社にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。  ※本アンケートに記入された事項については統計以外の目的に用いることは絶対にありません。ありのままご記入ください。  ※本アンケートの集計・分析は、みずほ情報総研株式会社に委託の上、実施します。 |

|  |
| --- |
| 【本アンケート調査における定義】  ◇本調査では、雇用契約期間の定めの有無により、従業員を大きく「Ａ．正社員」「Ｂ．非正社員」に分類します。  Ａ．正社員　･･･貴社が直接雇用している従業員のうち、「雇用契約期間に定めのない者」のこと。一般的に「正規社員」「正職員」等の名称で呼ばれているもの。  Ｂ．非正社員　･･･貴社が直接雇用している従業員のうち、「雇用期間に定めのある者」のこと。一般的に「パート・アルバイト」「契約社員」「嘱託社員」等の名称で呼ばれているもの。「派遣労働者」は対象外とします。 |

* ご回答者（ご回答内容についての照会先）

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名 |  |
| ご所属・役職名 |  |
| ご氏名 |  |
| 連絡先　電話番号 | ‐    ‐ |
| 連絡先　メールアドレス |  |

★設問内では特に断りがない限り、平成29年8月1日時点の状況についてお答えください。

１．貴社について

**問**　貴社の主な事業内容をお答ください。（あてはまるもの１つ選択）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．SIサービス | ２．ソフトウェア開発 | ３．ソフトウェアプロダクト開発・販売 |
| ４．ITアウトソーシング | ５．情報処理サービス | ６．ビジネスプロセスアウトソーシング（BPO） |
| ７．その他（具体的に記入） | | |

|  |
| --- |
| 【回答欄：問1】　　　（「7．その他」選択時のみ記入：     ） |

**問**　貴社の直近３年間の経営状態をお答ください。（あてはまるもの１つ選択）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １．好調 | ２．どちらかといえば好調 | ３．どちらともいえない | ４．どちらかといえば不調 | ５．不調 |

|  |
| --- |
| 【回答欄：問2】 |

**問**　貴社の年代別正社員数（60歳以上のみ定年後の再雇用者等の非正社員数についても）をお答えください。（数値（ゼロの場合は「0」）記入）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年代 | 正社員数 | | |
| （１）34歳以下 | （ |  | ）人 | **←** 【回答欄：問3】 |
| （２）35～39歳 | （ |  | ）人 | **↓** |
| （３）40～49歳 | （ |  | ）人 |  |
| （４）50～59歳 | （ |  | ）人 | （定年後の再雇用者等の非正社員数） |
| （５）60～65歳 | （ |  | ）人 | （　     　）人 |
| （６）66歳以上 | （ |  | ）人 | （　     　）人 |
| （７）正社員数の合計 | （ | 0 | ）人 | ← ※自動計算されます。 |

**問**　貴社の従業員が従事している職種についてお伺いします。

**（１）**　正社員数が多い職種の上位３つをお答えください。（１位～３位それぞれ、あてはまるもの１つ選択）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．マーケティング | ２．セールス | ３．コンサルタント |
| ４．ITアーキテクト | ５．プロジェクトマネジメント | ６．ITスペシャリスト |
| ７．アプリケーションスペシャリスト | ８．ソフトウェアディベロップメント | ９．カスタマーサービス |
| 10．ITサービスマネジメント | 11．エデュケーション | 12．その他（具体的に記入） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【回答欄：問4（1）】 | | | | | |
| １  位 | （「12．その他」選択時のみ記入：     ） | ２  位 | （「12．その他」選択時のみ記入：     ） | ３  位 | （「12．その他」選択時のみ記入：     ） |

**（２）**　60歳以上の従業員数（正社員・非正社員は問わない）が多い職種をお答えください。（１位～３位それぞれ、あてはまるもの１つ選択）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．マーケティング | ２．セールス | ３．コンサルタント |
| ４．ITアーキテクト | ５．プロジェクトマネジメント | ６．ITスペシャリスト |
| ７．アプリケーションスペシャリスト | ８．ソフトウェアディベロップメント | ９．カスタマーサービス |
| 10．ITサービスマネジメント | 11．エデュケーション | 12．その他（具体的に記入） |

**（３）**　問４（２）で回答した職種について、60歳以上の従業員の平均的なスキルレベルをお選びください。（１位～３位それぞれ、あてはまるもの１つ選択）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．メンバーレベル | ２．リーダーレベル | ３．責任者レベル |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【回答欄：問4（2）】　60歳以上の従業員数が多い職種 | | 【回答欄：問4（3）】　平均的なスキルレベル |
| １位 | （「12．その他」選択時のみ記入：     ） |  |
| ２位 | （「12．その他」選択時のみ記入：     ） |  |
| ３位 | （「12．その他」選択時のみ記入：     ） |  |

**問**　直近の年度における平均月間所定外労働時間をお答えください。（数値（ゼロの場合は「0」）記入）

|  |  |
| --- | --- |
| 【回答欄：問5】 | （　   　）時間 （　  　）分 |

**問**　直近の年度における有給休暇取得率をお答えください。（数値（小数点第2位を四捨五入し第1位まで）記入）

|  |  |
| --- | --- |
| 【回答欄：問6】 | （　    　）％ |

２．貴社における高齢者雇用に関する制度について

**問**　貴社における正社員の定年制についてお伺いします。

**（１）**　正社員の定年年齢をお答えください。（あてはまるもの１つ選択）

※複数の定年年齢がある場合は、対象者が最も多い年齢をお答えください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．60歳　*⇒問７（２）へ* | ２．61～64歳　*⇒問７（２）へ* | ３．65歳　*⇒問７（３）へ* |
| ４．66歳以上　*⇒問７（３）へ* | ５．定年なし　*⇒問８へ* |  |

|  |
| --- |
| 【回答欄：問7（1）】 |

**（２）**　問７（１）で「１．60歳」「２．61～64歳」を選択した方にお伺いします。正社員のうち定年退職者を65歳まで雇用するために講じている雇用確保措置をお答えください。（あてはまるものすべてにチェック）

|  |  |
| --- | --- |
| 【回答欄：問7（2）】　◆複数選択可 | |
| １．再雇用制度（自社で再雇用）　※ | ２．再雇用制度（子会社・グループ会社等で再雇用）　※ |
| ３．勤務延長制度　※※ | ４．「１」「２」「３」以外の制度（具体的に記入：      ） |

※再雇用制度：定年年齢に到達した者をいったん退職させたあと、再び雇用する制度のこと。

※※勤務延長制度：定年年齢に到達した者を退職させることなく引き続き雇用する制度のこと。

**（３）**　問７（１）で「１．60歳」「２．61～64歳」「３．65歳」を選択した方にお伺いします。65歳に到達した者を、引き続き雇用する制度はありますか。（あてはまるものすべてにチェック）

|  |
| --- |
| 【回答欄：問7（3）】　◆複数選択可 |
| １．再雇用制度（自社で再雇用）　※　*⇒問７（４）へ* |
| ２．再雇用制度（子会社・グループ会社等で再雇用）　※　*⇒問７（４）へ* |
| ３．勤務延長制度　※※　*⇒問７（４）へ* |
| ４．「１」「２」「３」以外の制度（具体的に記入：      ）　*⇒問７（４）へ* |
| ５．特に制度はないが、能力や意欲があるなどの一定条件を満たす場合は自社にて雇用するケースもある  *⇒問７（５）へ* |
| ６．特に制度はなく、実際に雇用するケースもない　*⇒問8へ* |

※再雇用制度：定年年齢に到達した者をいったん退職させたあと、再び雇用する制度のこと。

※※勤務延長制度：定年年齢に到達した者を退職させることなく引き続き雇用する制度のこと。

**（４）**　問７（３）で「１．再雇用制度（自社で再雇用）」「２．再雇用制度（子会社・グループ会社等で再雇用）」「３．勤務延長制度」「４．「１」「２」「３」以外の制度」を選択した方にお伺いします。

①その制度の適用対象者をお選びください。（あてはまるもの１つ選択）

②その制度を利用して雇用する際の上限年齢をお答えください。（あてはまるもの１つ選択）

※複数の制度・ケースがある場合は、対象者が最も多い制度・ケースについてお答えください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①制度適用対象者 | ②上限年齢 | | |
| １．希望者全員 | １．66歳 | ２．67歳 | ３．68歳 |
| ２．当該制度を適用する基準に達した者 | ４．69歳 | ５．70歳以上 | ６．上限はない |
| ３．特に基準はないが指名する者 | ７．決めていない | ８．わからない |  |
| ４．わからない | *⇒回答後、問８へ* | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 【回答欄：問7（4）】　　① | ② |

**（５）**　問７（３）で「５．特に制度はないが、自社にて雇用するケースもある」を選択した方にお伺いします。そのケースで雇用する際の上限年齢をお答えください。（あてはまるもの１つ選択）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １．66歳 | ２．67歳 | ３．68歳 | ４．69歳 |  | 【回答欄：問7（5）】 | |
| ５．70歳以上 | ６．上限はない | ７．決めていない | |  |  |

**問**　貴社において、現在の制度上の定年年齢を迎える正社員が最も多くなる時期をお答えください。（あてはまるもの１つ選択）　　※定年制がない場合は、60歳を迎える正社員が最も多くなる時期をお答えください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １．過去（すでにその時期は過ぎた） | | ２．現在 | ３．１～２年後 |  | 【回答欄：問8】 |
| ４．３～５年後 | ５．６～９年後 | ６．10年先以上 | |  |  |

**問**　定年年齢の引き上げについてお伺いします。

**（１）**　2025年までに定年年齢を引き上げる予定はありますか。（あてはまるもの１つ選択）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．引き上げる予定があり、年齢も決まっている　*⇒問９（２）へ* |  | 【回答欄：問9（1）】 |
| ２．引き上げる予定はあるが、年齢は決まっていない　*⇒問１０へ* |  |  |
| ３．引き上げる予定はない　*⇒問１０へ* |  |  |

**（２）**　問９（１）で「１．引き上げる予定があり、年齢も決まっている」を選択した方にお伺いします。定年年齢を何歳まで引き上げる予定ですか。（数値記入）

|  |
| --- |
| 【回答欄：問9（2）】　　（　   　）歳 |

**問**　60歳以上の従業員（正社員・非正社員は問わない）の活躍に向けた取組についてお伺いします。現在の60歳以上の従業員の在籍有無は問いません。

**（１）**　60歳以上の従業員に対して、①現在行っている配慮や取組および②今後（も）必要だと考える配慮や取組をお答えください。（それぞれについて、あてはまるものすべてにチェック）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【回答欄：問10（1）】→ | ①現在行っている配慮や取組　◆複数選択可 | ②今後必要だと考える配慮や取組　◆複数選択可 |
| １．期待する役割の説明 |  |  |
| ２．業務内容に見合った賃金額の支払い |  |  |
| ３．役割・責任の範囲・役職に見合った賃金額の支払い |  |  |
| ４．短日※・短時間勤務※※など柔軟な労働日数・時間の設定 |  |  |
| ５．在宅勤務等の柔軟な勤務形態の設定 |  |  |
| ６．人事評価結果の報酬や処遇への反映 |  |  |
| ７．新たな知識、技術、技能の習得に向けた能力開発支援 |  |  |
| ８．メンタルヘルスを含む健康管理支援 |  |  |
| ９．モチベーション維持に向けた取組 |  |  |
| 10．新たな職域の開発 |  |  |
| 11．転居を伴う勤務地の異動の対象者からの除外 |  |  |
| 12．副業・兼業の容認 |  |  |
| 13．その他（具体的に記入：      ） |  |  |
| 14．特にない |  |  |

※短日勤務：フルタイムで働く従業員よりも１週間の所定労働日数が短い勤務時間。

※※短時間勤務：フルタイムで働く従業員よりも１週間の所定労働時間が短い勤務時間。

**（２）**　60歳未満の従業員に対して、①現在行っている配慮や取組および②今後（も）必要だと考える配慮や取組をお答えください。（それぞれについて、あてはまるものすべてにチェック）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【回答欄：問10（2）】→ | ①現在行っている配慮や取組　◆複数選択可 | ②今後必要だと考える配慮や取組　◆複数選択可 |
| １．60歳以上の人材に期待する役割の説明 |  |  |
| ２．新たな知識、技術、技能の習得に向けた能力開発支援 |  |  |
| ３．メンタルヘルスを含む健康管理支援 |  |  |
| ４．モチベーション維持に向けた取組 |  |  |
| ５．就業継続意欲向上に向けた取組 |  |  |
| ６．定年後（60歳以降）の働き方や暮らし方に関する支援 |  |  |
| ７．その他（具体的に記入：      ） |  |  |
| ８．特にない |  |  |

**問**　60歳以上の人材を、雇用契約を結ぶ方法以外で活用していますか。（あてはまるものすべてにチェック）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 【回答欄：問11】　◆複数選択可 | | | |
| １．業務委託 | ２．請負 | ３．派遣 | ４．雇用契約を結ぶ方法以外では活用していない |

|  |
| --- |
| ★定年制があり、定年後の従業員がいる場合：  ⇒　定年後の従業員（定年前まで自社で正社員として働いており、再び／引き続き自社で雇用した者）の状況についてご回答ください。問12以降、本調査では当該従業員を「シニア人材」と呼びます。  ★定年制はあるが、定年後の従業員がいない場合：  ⇒　ここで調査は終了です。  ★定年制はなく、60歳以上の従業員がいる場合：  ⇒　60歳以上の従業員の状況についてご回答ください。問12以降、本調査では、当該従業員を「シニア人材」と呼びます。  ★定年制はないが、60歳以上の従業員がいない場合  ⇒　ここで調査は終了です。 |

問12以降の設問は、以下にしたがってご回答ください。

**問**　シニア人材に期待する役割をお答えください。（あてはまるものすべてにチェック）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる仕事内容にチェックを付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 【回答欄：問12】　◆複数選択可 | |
| １．担当者として成果を出すこと | ２．職場の管理・監督 |
| ３．知識、技術、技能の発揮 | ４．知識、技術、技能の伝承 |
| ５．後輩のサポート | ６．管理職のサポート |
| ７．周辺業務のサポート | ８．周囲からのよき相談相手となること |
| ９．その他（具体的に記入：     　） | 10．特にない |

**問**　定年直前と比べた、シニア人材の仕事内容の変化についてお答えください。（あてはまるもの１つ選択）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる仕事内容を選択してください。

※定年制がない場合、平均的なシニア人材と59歳の正社員の仕事内容を比べてお答えください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １．変わらない | ２．一部異なる | ３．すべて異なる |  | 【回答欄：問13】 |

**問**　定年直前と比べた、シニア人材の責任の範囲の変化についてお答えください。（あてはまるもの１つ選択）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる責任の範囲を選択してください。

※定年制がない場合、平均的なシニア人材と59歳の正社員の責任の範囲を比べてお答えください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １．小さくなる | ２．変わらない | ３．大きくなる |  | 【回答欄：問14】 |

**問**　シニア人材の所定労働日数・所定労働時間をお答えください。（あてはまるもの１つ選択）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる勤務時間を選択してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １．フルタイム勤務 | ２．短日数勤務　※ |  | 【回答欄：問15】 |
| ３．短時間勤務　※※ | ４．短日数かつ短時間勤務 |  |  |

※短日勤務：フルタイムで働く従業員よりも１週間の所定労働日数が短い勤務時間。

※※短時間勤務：フルタイムで働く従業員よりも１週間の所定労働時間が短い勤務時間。

**問**　シニア人材の賃金支払形態をお答えください。（あてはまるもの１つ選択）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる賃金形態を選択してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １．年俸制 | ２．月給制 | ３．日給制 |  | 【回答欄：問16】 |
| ４．時給制 | ５．その他（具体的に記入） | |  | （「5．その他」選択時のみ記入：      ） |

**問**　シニア人材の賃金決定方法をお答えください。（あてはまるもの１つ選択）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる仕事内容を選択してください。

※定年制がない場合、平均的なシニア人材と59歳の正社員の仕事内容を比べてお答えください。

|  |
| --- |
| １．定年直前と同じ |
| ２．定年直前と異なる：　全員一律の金額とする（例：「月給20万円」など） |
| ３．定年直前と異なる：　各自の定年直前の金額に、全員一律の割合を乗じる（例：「定年直前の金額の６割」など） |
| ４．定年直前と異なる：　職務内容や職階等に応じて個別に設定する |

|  |  |
| --- | --- |
| 【回答欄：問17】 |  |

**問**　定年直前と比べた、シニア人材の１か月あたりの賃金水準（年金・賞与を除いて、企業の支払う分）をお答えください。この際、定年直前の賃金水準を「100％」とします。（数値（整数）記入）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる仕事内容を選択してください。

※定年制がない場合、平均的なシニア人材と59歳の正社員の仕事内容を比べてお答えください。

|  |
| --- |
| 【回答欄：問18】　　（　   　）％ |

**問**　シニア人材に対して、賞与に相当する報酬を支給する仕組みはありますか。（あてはまるもの１つ選択）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる仕事内容を選択してください。

※定年制がない場合、平均的なシニア人材と59歳の正社員の仕事内容を比べてお答えください。

|  |
| --- |
| １．定年前と同じ賞与等を支給する仕組みがある |
| ２．定年前とは異なる、賞与等を支給する仕組みがある |
| ３．定年前の従業員も含め、賞与等を支給する仕組みはない |
| ４．定年前の従業員には賞与等を支給する仕組みはあるが、シニア人材にはない |
| ５．その他（具体的に記入） |

|  |  |
| --- | --- |
| 【回答欄：問19】 | （「5．その他」選択時のみ記入：     ） |

**問**　シニア人材を対象とした人事評価についてお伺いします。

**（１）**　シニア人材に対して、人事評価を行っていますか。（あてはまるもの１つ選択）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる人事評価の実施状況を選択してください。

※定年制がない場合、シニア人材と59歳の正社員を比べてお答えください。

|  |
| --- |
| １．定年前と同じ方法（評価項目、評価基準等）で人事評価を行っている　　*⇒問２０（２）へ* |
| ２．定年前とは異なる方法（評価項目、評価基準等）で人事評価を行っている　　*⇒問２０（２）へ* |
| ３．定年前の従業員も含め、人事評価は行っていない　　*⇒問２１へ* |
| ４．定年前の従業員には人事評価を行っているが、シニア人材には人事評価を行っていない　　*⇒問２１へ* |
| ５．その他（具体的に記入）　　*⇒問２０（２）へ* |

|  |  |
| --- | --- |
| 【回答欄：問20（1）】 | （「5．その他」選択時のみ記入：     ） |

**（２）**　問２０（１）で「１．定年前と同じ方法で人事評価を行っている」「２．定年前とは異なる方法で人事評価を行っている」「５．その他」を選択した方にお伺いします。人事評価の結果を処遇に反映していますか。（あてはまるもの１つ選択）

※職種などにより異なる場合は、最も多くのシニア人材にあてはまる人事評価の実施状況を選択してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １．反映している | ２．反映していない |  | 【回答欄：問20（2）】 |

**問**　シニア人材が活躍している特徴的な事例がありましたら具体的にご記入ください。

|  |
| --- |
| 【回答欄：問21】 |
|  |

★ 質問は以上です。最後に記入漏れがないか、ご確認ください。★

★ ご協力ありがとうございました。★